

一〇一五年三月一五日

尺角の大黒柱白障子 ぽんこ
大正の舶来シエード春灯 うつぎ
石室の手向けどなりぬ落椿 むべ
下萌やお役目終えし鬼瓦 ぼんこ
昭和なるドルハウスの温かし わかば
老夫婦句帳を首に梅愛づる かかし
春風に綾なす池の波の綺羅 えいじ
暖かやへつつひさんは銅づくし うつぎ
壁紙はモリスデザイン春館 たか子
歴代の吊るし雛舞ふ蔵屋敷 たか子
彼女待つ春の時雨の大手門 たか子
多聞より見下ろす濠の春めきぬ たか子
山茱萸の花にそぼ降る番所趾 たか子
子遍路の松かさ拾ふ奥の院 たか子
大松明先陣法螺はしんがりに たか子

なつき むべ 澄子 澄子 康子 かかし
春時雨石垣のみの天守趾 立ち並ぶドルハウスは春灯す
鏡なる水面乱して鳴現るる うつぎ
触れたくも触れてはならじ雛調度 むべ
海風にほぐるる河津桜かな ぼんこ
館長の饒舌やまぬ雛屋敷 かかし
たか子 たか子 たか子 たか子 たか子
澄子 澄子 康子 たか子 たか子 たか子

定例WEB句会みのる選

一〇一五年三月一五日